

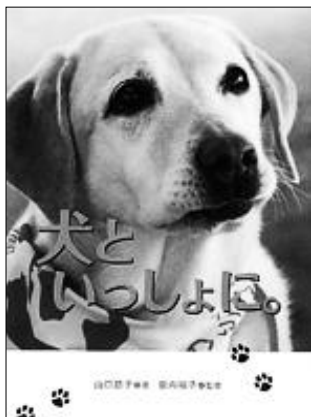
図書館職員が選ぶおすすめの本

～中学年向け（小3.4）～



タイトル	野球場の一日
著者名	いわた慎二郎 作・絵
出版社	講談社
<p>《内容紹介》</p> <p>朝から一日、野球場ではどんな人がどんな仕事をしているのでしょうか？ ふだんは見られない選手用の食堂やお風呂から、売店や球場内ではたらく車、道具や用具、ボールの中がどうなっているかまで、イラストでしようかい。野球の好きな人もそうでない人も、楽しめます。</p>	

タイトル	ゴハおじさんのゆかいなお話 エジプトの民話
著者名	デニス・ジョンソン・デイヴィーズ 再話 千葉茂樹 訳 ハグ・ハムディ・モハンメッド・ファトゥーフと ハーニ・エル・サイド・アハマド 絵
出版社	徳間書店
<p>《内容紹介》</p> <p>ゴハおじさんは、ときにまぬけ、ときにかしこいエジプトのおじさん。市場で買いものをした帰り、重い荷物をのせたロバがかわいそうになり…。ゴハおじさんのわらいばなし、とんちばなしが15話はいっています。</p>	



タイトル	犬といっしょに。
著者名	山口節子 著 柴内裕子 監修
出版社	あかね書房
<p>《内容紹介》</p> <p>あなたは犬が好きですか？お年よりのせせつやこども病院などで、犬たちが人を元気にしてくれていることを知っていますか？ この本を読めば、セラピー犬や犬とのつきあいかたについてくわしく知ることができます。きっと、前よりもっと犬が好きになりますよ。</p>	

タイトル	キロコちゃんとみどりのくつ
著者名	たかどの ほうこ 作・絵
出版社	あかね書房
<p>《内容紹介》</p> <p>キロコちゃん、目と口とベロのついたみどり色のヘンテコなくつに出会いました。それは、はくとかつてに動きだす、しかも、ちょっとわがままでおてんばなくつなんです。さあ、キロコちゃん、どうなる？</p>	



※裏面にその他のおすすめ本のリストがあります。対象年齢層はあくまでも目安です。

図書館職員が選ぶおすすめの本

～中学年向け（小3.4）～

No.	タイトル	著者名	出版社	メモ
1	わらでっぼうとよるのみち	なかむら ひろし さく つだ ろとう え	リーブル	
2	まるこをすくった命のリレー 動物たちの東日本大震災	あんず ゆき 文	文溪堂	
3	きぼうのかんづめ	すだ やすなり 文 宗 誠二郎 絵	きぼうのかんづめ プロジェクト	
4	ななしの ごんべさん	田島征彦 吉村敬子 作	童心社	
5	バスラの図書館員 ーイラクで本当にあった話ー	ジャネット・ウィンター 絵と文 長田 弘 訳	晶文社	
6	だんご博士の観察記	松岡達英 作	小学館	
7	鳥の巣いろいろ	鈴木まもる 作・絵	偕成社	
8	川は どこから ながれてくるの	トマス=ロッカー さく みのうら まりこ やく	偕成社	
9	雪わたり	宮沢賢治 著 堀内誠一 画	福音館書店	
10	おもいのたけ	きむらゆういち 文 田島征三 絵	えほんの社	
11	海賊モーガンはぼくの友だち	那須正幹 作 関屋敏隆 絵	ポプラ社	
12	ちからたろう	いまえ よしとも ぶん たしま せいそう え	ポプラ社	
13	銀のうでわ 中国の民話	君島久子 文 小野かおる 絵	岩波書店	
14	甲骨もじであそぶ ちゅうごくの 十二支の ものがたり	おうよう かりょう 甲骨もじ せき とみこ お話 みかみ まさこ 構成	JULA出版局	
15	声にだす ことばえほん おっと合点承知之助	齋藤孝 文 つちだのぶこ 絵	ほるぷ出版	
16	大どろぼうホッツェンプロッツ	プロイスラー 作 中村浩三 訳	偕成社	
17	魔法のゆび	ロアルド・ダール 作 宮下嶺夫 訳 ウィリアム・ペン・デュボワ 絵	評論社	
18	火曜日のごちそうはヒキガエル	ラッセル・E・エリクソン 作 ローレンス・ ティ・フィオリ 絵 佐藤涼子 訳	評論社	
19	ニルスが出会った物語1 まぼろしの町	セルマ・ラーゲルレーヴ 原作 菱木晃子 訳/構成 平澤朋子 画	福音館書店	
20	びりっかすの神さま	岡田 淳 作・絵	偕成社	